

令和7年度 後期入学式 式辞

夙川に吹く風にも秋の気配が感じられる爽やかな今日の佳き日、PTA会長様をはじめ、ご来賓の皆様、ご家族の皆様のご出席を賜り、令和7年度兵庫県立西宮香風高等学校後期入学式を挙行できますことはこの上ない喜びであり、感謝に堪えません。本校の教職員を代表し、心から御礼申し上げます。

先ほど入学を許可しました11名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。本日、みなさんが門をくぐった兵庫県立西宮香風高等学校は、平成13年に全国でも最先端の多部制単位制高等学校として、ここ西宮の地に誕生しました。桜の名所である夙川の河口に広がる香櫨園浜の頭文字「香」と、多部制単位制高校という弾力的な教育課程を生かした新しい学びの「風」が広がることを期待して、「西宮香風」と名づけられました。本年はその創立から25年目を迎え、すでに3,841名に及ぶ卒業生が未来に向かって飛躍し、巣立っています。本校は「多様性」を大切にしており、様々な個性や年齢、生活環境、将来の夢も異なる生徒が共に学ぶ学校です。そのような環境の中で、皆さんには自分らしさとは何かを考え、自分だけの夢を見つけていただきたいと思います。

さて、社会は今、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代となっています。また、人工知能 AI やロボット、自動走行車などの技術の活用によって、人が快適に暮らせる社会 Society5.0 と呼ばれる新たな時代の到来が、社会や生活を大きく変えていくとの予測もなされています。このような社会を背景に、これから高校生になる皆さんに2つお話をさせていただきます。

1つ目は、これからの社会を生きていく上で、身につけなければならないものについてです。2020年に世界経済フォーラムは「仕事の未来 2020」を発表し、このレポートの中で、今後「企業ではたらく従業員にとって不可欠である技術」について、順位付けしたものが発表されました。その第1位となったのが「分析思考」および「革新」というものでした。「分析思考」とは、データや事実に基づいて判断を下す思考スタイルを指し、「革新」とは新たな考え方を取り入れ、これまでの状況を根本的に改善することを意味します。この2つのスキルを獲得するためには、日々の生活のなかで、常に選り好みせず、多くの情報を取り入れる姿勢を持つことが不可欠になります。本校では、他人を尊重し多様性を受け入れる心を育てることを教育方針としています。他人を尊重する感性により、多くの情報を取り入れ、客観的な判断を下す思考スタイルが形成されます。同時に、新たな考え方を発見し、これまでに無い考え方や行為を生み出す可能性を秘めています。つまり、本校の多様性を尊重する教育スタイルは、これから社会が求める「分析思考」そして「革新」を育成する礎になると言っても過言ではありません。ですから、入学後は他人を尊重し、多様性を受け入れる気持ちを持つこと、つまり、他人を思いやり、支え合い、応援する気持ちを持ち、そして常に感謝の心を持ってほしいと願っています。

2つ目は、皆さんの高校生活についてです。これからの高校生活は希望に満ちており、多くの夢が皆さんを待っています。しかし、夢や希望を追い求めると、必ず壁が皆さんの前に立ちはだかります。そんなときに大切なことは「どうせ無理」という言葉を使わないことです。本校に在籍する生徒には常にこのことを話しています。「どうせ無理」ではなく「どうすれば」を常に考えてください。今年の部活動においては8つの部活動が全国大会に出場し、そのうち2名が日本一に輝きました。昨年の大学の進路実績においても、難関大学と呼ばれる大学に多数の生徒が合格しています。この中には、中学時代にほとんど学校に行けなかった生徒もいます。このような生徒は、全員「どうせ無理」ではなく「どうすれば」を追求しました。その結果、夢を現実のものとなりました。本校に入学する皆さんは可能性に満ちており、自分たちの能力を大きく開花させるのはこれからです。ですから、常にこの考えを持ち、自分が夢中になることを見つけて、精一杯取り組んでください。そして、みなさんがつまずいた時には周りを見てください。西宮香風高校には、先生や友人など誰かがすぐに手を差し伸べてくれる、温かい雰囲気があります。どうか安心して、高校生活の第一歩を踏みだしてください。

最後になりましたが、ご家族の皆様、本日より皆様の大切なお子様をお預かりすることになります。卒業時には西宮香風高校に入学させてよかったと喜んでいただけるよう、教職員一同、持てる力を最大限に発揮し、お子様の教育に取り組む所存でございます。どうか本校の教育活動に対するご理解ご協力、そしてご支援を賜りますようお願いいたします。

本日、入学されたみなさん全員が本校で充実した日々を過ごされ、人生の確かな礎を築くことを祈念して式辞とします。

令和7年10月1日

兵庫県立西宮香風高等学校長

桑田 圭介